



4月の花 ハナニラ

春になると、1~2cmほどの星のような形をした白や青紫色の花を咲かせます。非常に丈夫で手間いらずな植物です。葉がニラに似てはいるのですが、有毒植物ですので注意が必要です。葉がニラの香りがすることが名前の由来です。

ニュース **2025.4.1** Vol. **284**  
 とうめい news

〒243-0034 厚木市船子237  
 TEL. 046-229-3377  
 発行者:河野 昌史  
 編集責任者:佐藤 賢治  
 印刷:(有)タイム21

ホームページアドレス <http://www.tomei.or.jp/clinic/>

**マイナ保険証の先は？**

事務長:佐藤 賢治

**TOPICS**

「とうめい厚木クリニック」に着任し3年目となりました、事務長の佐藤です。

当クリニックは隣接する東名厚木病院への入院窓口及び外来通院をサポートする役割を担うと共に地域の皆様の「かかりつけ医」として患者さんのニーズに対応していく姿勢で日々取り組んでいます。

さて、年度変わりはいつもバタついてしまいます。人の異動と共に新しい制度等が始まり、十分に準備をしていたつもりでも何かしら突発的な事態に遭遇します。

皆様「マイナンバーカード」上手く活用出来ていますでしょうか？当クリニックでは読み取り装置を1階に2台設置していましたが、増加する利用者の利便性向上のため3階にも1台追加し合計3台で運用しています。健康保険証利用が身近ですが、マイナンバーカードは「雇用保険関係」、「労災保険関係」、「公的年金関係」と異なる行政機関の間で個人情報のやり取りをスムーズに行い国民の利便性向上と行政の効率化が目的と謳(うた)われています。就職・転職・出産育児・病気・年金受給・災害等、利活用の範囲は今後もどんどん広がっていく流れです。

2025年3月24日から運転免許証が一体化した「マイナ免許証」取得や切り替えは任意で、免許証の持ち方が「従来の免許証のみ」「マイナ免許証のみ」「従来の免許証とマイナ免許証の両方」から選べるようになる運用も開始予定と発表されています。

また、マイナンバーカードの電子証明書機能をAndroid端末のスマートフォンに搭載するサービスが既に2023年5月から開始されており(※2025年春にはiPhoneもマイナンバーカードの機能を搭載する見込み)、スマートフォンだけで様々な関連サービスを利用できるようにする取り組みも進んでいると……。この先、読み取り装置が設置されている機関では氏名や生年月日、住所、性別、マイナンバー等の手書き書類が無くなりマイナンバーカードを持ち歩かなくても様々な身分証明を実現できる日が近いということになります。手続き時の添付書類が省略されるのは歓迎ですが、そんな場面が少ないせいか実感があまりありません。顔認証も大分浸透し悪用は困難とされていますが、スマホを忘れた・落とした・壊れた・盗まれたがただ事では済まされない事態になる事を心配してしまいます。十分気を付けたいものです。

今後、デジタル化を推進しながらもアナログ対応の良さを見失わないよう配慮しながら対応していきたいと考えます。

マイナ保険証の先にはどんなデジタル社会のインフラが整備されていくのでしょうか、複雑な心境です。

